

# 和泉市認知症ケアパス

## 認知症のことが気になったら…

～住み慣れた地域で暮らし続けるための安心ガイド～

相談する

本人・家族支援

受診する

本人の権利  
安全を守る

生活支援  
高齢者の福祉サービス

### 認知症サポーター養成講座

問：和泉市認知症機能強化型  
地域包括支援センター

認知症について正しい知識をもち、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者である「認知症サポーター」を養成する講座です。

### 認知症サポーター ステップアップ講座

問：和泉市認知症機能強化型  
地域包括支援センター  
地域で活動できる「認知症パートナー」を育成することを目的としており、認知症サポーターからステップアップする講座です。

## 本人・家族支援

### 和泉オレンジカフェ (施設カフェ・まちカフェ・ふらっとカフェ)

問：和泉市福祉部高齢介護室  
問：認知症機能強化型  
地域包括支援センター

認知症サポーターや認知症パートナーが認知症の人や家族、地域の人、専門職等の誰もが参加できる集いの場を運営しています。  
ホッとする場、交流の場、情報交換の場などとしてご活用ください。  
各カフェにより特徴がありますので、ぜひ一度ご見学ください。



### 家族会・本人と家族の会

問：各地域包括支援センター

本人・家族同士で語り合うことで、情報交換ができ、共通する悩みを共有したり、安心や癒しを得る場として地域包括支援センターや地域の集会所などで開催しています。

### 若年性認知症の本人と家族の会(桃山なごみ会)

問：桃山学院大学 ソーシャルデザイン学科  
問：川井 ☎92-6057 杉原 ☎92-6034 <https://forms.gle/hs4pdL32Uqy2BXJk9>



本人グループと家族グループに分かれ、話し合いや活動を行います。大学生も加わり、一緒に活動しています。

### 認知症高齢者家族やすらぎ支援事業

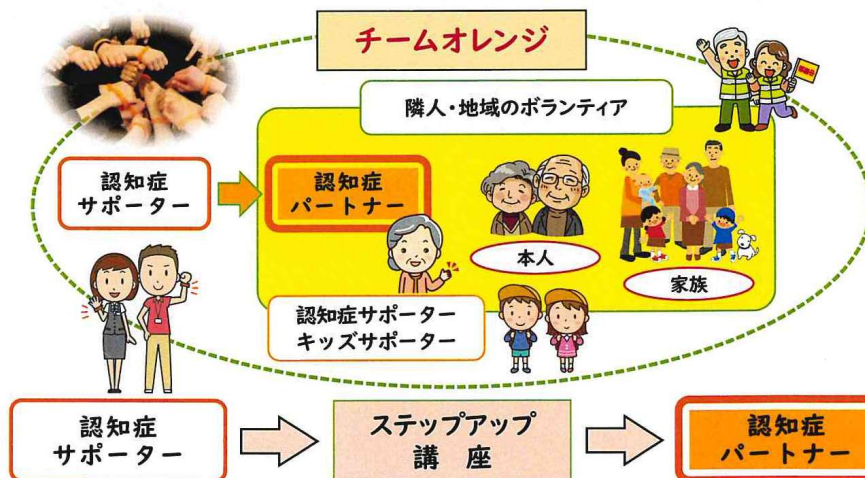
問：和泉市福祉部高齢介護室

65歳以上の認知症高齢者で、家族の外出等により一時的な見守りを必要とする人に、やすらぎ支援員が訪問し、対象者の話し相手や短時間の見守りを行います。

## チームオレンジ

チームオレンジとは、認知症パートナーが個人として、また隣人や地域のボランティアなどがチームとして、認知症の人やその家族と一緒に活動し、集いの場への参加や相談機関につなぐなどの支援をします。

※和泉市では認知症サポーターで、ステップアップ講座を受講した方を「認知症パートナー」と呼びます。





## 認知症の進行と、進行に応じて利用できる支援について（認知症ケアパス）

認知症ケアパスは認知症の疑い、発症、進行とともに変化していく状態に応じて、どのような医療や介護などの支援を受ければよいのか大まかな目安を示したものです。認知症かな？と不安に感じたら、なるべく早い時期から適切な対処法を知っておくことは、認知症の人の理解やケアに役立ちます。

| 認知症の進行状況           | MCI(軽度認知障がい)                                        | 認知症の疑い                                 | 認知症はあるが日常生活は自立                      | 誰かの見守りがあれば日常生活は自立                 | 日常生活に手助け・介護が必要                                | 常に介護が必要                     |
|--------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------|
| ご本人の様子<br>支援の内容    | 何度も同じことを尋ねたり、大事な約束を忘れてしまうが、日常生活は自立している              | 何らかのものの忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成等を含め日常生活は自立 | 買い物や事務、金銭管理等にはミスがみられるが日常生活はほぼ自立している | 服薬管理ができない、電話の応対や訪問者の対応などが、一人では難しい | 着替えや食事、トイレ等がうまくできなくなるなど、身の回りのこと全般で支援や介護が必要になる | 病気によっては寝たきりになるなど、常に介護が必要になる |
| 相談する               | ・医師によるもの忘れ相談会<br>・地域包括支援センター                        | ・認知症初期集中支援事業<br>・いきいきネット相談支援センター       |                                     |                                   |                                               |                             |
| 受診する               | ・かかりつけ医<br>・認知症疾患医療センター（水間病院）                       |                                        |                                     |                                   |                                               |                             |
| 本人・家族支援            | ・和泉オレンジカフェ<br>・本人と家族の会<br>・家族会<br>・チームオレンジ          |                                        | ・認知症高齢者家族やすらぎ支援事業                   |                                   |                                               |                             |
| 本人の権利<br>安全を守る     | ・消費生活センター<br>・日常生活自立支援事業<br>・認知症高齢者等SOSおかえりネットワーク事業 | ・緊急通報装置                                |                                     | ・成年後見制度                           |                                               |                             |
| 生活支援<br>高齢者の福祉サービス | ・介護・介護予防サービス<br>・介護予防・認知症予防に関する教室                   |                                        |                                     |                                   |                                               |                             |

### 認知症の初期によく起こる 具体的症状の例

右のことが以前はなかったのに、「よくある」と思われたら、迷わず相談窓口にご相談していきましょう。ただし、これまでの生活習慣は人それぞれなので、「今までと違う」ということがポイントです。

#### 「本人が気づきやすい例」

- ・もの忘れが増えた
- ・仕事（家事）で失敗が多くなった。
- ・簡単な計算が出来なくなった。
- ・今まで楽しかったことへの意欲がなくなった。
- ・約束事を覚えていない。
- ・探し物をしていることが多い。



#### 「周囲の人が気づきやすい例」

- 待ち合わせや会合に来なくなることが続き、約束を忘れていた。
- 料理の味付けがおかしくなった。
- 支払いをお札ですることが多くなり、小銭が家の中や財布に溜まっている。
- ぼーっとしていることが増えた。
- 冷蔵庫に同じ食材が溜まっている。
- 「物を盗られた」とよくいう。
- 最近、人が変わったように怒りっぽい。





## 相談する

### 医師によるもの忘れ相談会

問：和泉市福祉部高齢介護室

「認知症かな？」と不安はあるが、「病院に行くまでもないか」など悩まれる方は、認知症サポート医が無料で和泉オレンジカフェなどに出向いて個別相談を行う「医師によるもの忘れ相談会」を開催しています。

### 認知症初期集中支援事業

問：各地域包括支援センター

認知症の初期段階などで、医療や介護サービスを受けていない、または中断している、もしくは医療・介護サービスをうまく利用できず困っている本人や家族を対象に、多職種の専門職がチームをつくり、支援の方向性などを検討する場があります。各地域包括支援センターがチームにつなぐ窓口です。

### 若年性認知症コールセンター ☎0800-100-2707(フリーダイヤル)

65歳未満でも認知症を発症することがあります。症状により、仕事に支障がでて、退職しがちですが、様々な支援制度がありますので、仕事を辞める前に、地域包括支援センター等の相談機関とつながり、専門職と一緒に今後の方向性を考えていきましょう。開設日：月～土 10時～15時 ただし 水 10時～19時

### 専門の電話相談

問：各地域包括支援センター

認知症に関する様々な相談、お困りごとに、専門の相談員が電話で対応します。

- ・電話相談(水間病院認知症疾患医療センター) 月～土(祝除く) 9時～17時 ☎072-446-8102
- ・ものわすれホットライン(和泉中央病院) 月～日 9時～22時 ☎0725-54-1276
- ・電話相談(公益社団法人 認知症の人と家族の会) 月水金 11時～15時 ☎06-6626-4936

### 民生委員・児童委員

問：和泉市福祉部福祉総務課 ☎99-8126

厚生労働大臣からの委嘱を受けた地域の相談員で、守秘義務があり、安心して相談することができます。お住まいによって担当が決まっており、関係機関につなぐなどの支援をします。

### 地域の相談機関・窓口

問：各地域包括支援センター

「認知症かな？」と思ったら、地域包括支援センターやいきいきネット相談支援センターなどに相談すると、いろいろな対応方法や受診につながるように一緒に考え、支援をします。

### いきいきネット相談支援センター

市から委託を受けた公的な相談機関です。年齢に関係なく、認知症の方やご家族、地域のお困りごとをお伺いし、必要な機関やサービスにつなぐなどの支援をします。

| 名 称        | 担当中学校区     | 住 所       | 電話番号    |
|------------|------------|-----------|---------|
| ペガサス       | 信太         | 上町81      | 43-2010 |
| 和泉市社会福祉協議会 | 富秋         | 幸2-5-16   | 41-3739 |
| サンガーデン府中   | 和泉         | 山荘町2-1-15 | 46-3110 |
| ビオラ和泉      | 郷荘         | 和気町3-4-24 | 46-0470 |
| 光明荘        | 北池田        | 伏屋町3-8-1  | 56-2003 |
| プリムラ和泉     | 石尾・南松尾はつが野 | 松尾寺町330   | 54-1912 |
| くろいし       | 光明台・南池田    | 黒石町566-1  | 57-2266 |
| ひかりの園      | 横尾         | 下宮町141-1  | 92-1225 |

## 受診する

- 「認知症かな？」と思ったら、まずは、「**かかりつけ医**」に相談しましょう。かかりつけ医に相談すると、MRIの画像検査などができる専門医療機関の紹介をうけることができます。



認知症相談に積極的に対応  
(かかりつけ医以外の方も可)

### 和泉市内の認知症の診断・治療をする医療機関

(下記は、令和5年に和泉市医師会のご協力で実施したアンケートに基づき作成しています。)

| 名 称              | 住 所           | 電話番号    | 検査 | 診断 | 若年性<br>認知症診療 |
|------------------|---------------|---------|----|----|--------------|
| とうじょうクリニック       | 鶴山台1-24-6     | 46-1510 | ○  | ○  | ○            |
| 和泉診療所            | 幸2-6-37       | 44-6921 | ○  | ○  | ○            |
| 田所クリニック          | 府中町1-12-10    | 47-0707 | ○  | ○  |              |
| かわむらメンタル認知症クリニック | 府中町1-12-15 3F | 47-1777 | ○  | ○  | ○            |
| 大嶋内科医院           | 府中町7-1-23     | 41-0390 | ○  | ○  |              |
| いずみ府中メンタルクリニック   | 府中町8-3-27     | 44-4941 | ○  | ○  | ○            |
| おくやまクリニック        | 観音寺町657-6     | 40-0707 | ○  | ○  |              |
| くぼた脳神経外科クリニック    | 桑原町249-1      | 43-3000 | ○  | ○  |              |
| 新仁会病院★           | 寺田町2-7-39     | 45-5661 | ○  | ○  |              |
| 和泉中央病院★          | 箕形町6-9-8      | 54-1380 | ○  | ○  | ○            |
| えんどうクリニック        | 唐国町1-13-57    | 53-3303 | ○  | ○  |              |
| 阪和いずみ病院★         | あゆみ野1-7-1     | 53-1555 | ○  | ○  | ○            |
| 和泉丘病院★           | 久井町1286       | 54-0468 | ○  | ○  | ○            |
| うえひら内科クリニック      | はつが野2-3-4     | 53-5885 | △  | ○  | ○            |

★は有床病院です。ただし、入院の判断は、受診時の医師の判断によります。

- 下記の相談がきっかけとなり受診につながる場合もあります。

- ・地域の相談窓口(地域包括支援センターなど)
- ・医師によるもの忘れ相談会、認知症初期集中支援事業



- 電話相談から受診につながる場合もあります。まずは、相談しましょう。
- 身近に相談できる人、相談機関につなぐ支援をする人や場所があります。



## 本人の権利・安全を守る

### 認知症高齢者等SOSおかえりネットワーク

問：和泉市福祉部高齢介護室

おおむね40歳以上で認知症等により行方不明になる不安のある方を事前に登録していただくと、行方不明になったときに、特徴などをメールで情報配信し、地域ぐるみで早期発見するしくみです。

### 認知症高齢者等安全確保事業

問：和泉市福祉部高齢介護室

おおむね40歳以上で認知症等により行方不明になる不安のある人に、GPS端末機の貸与（月額基本料金は自己負担）や、見守りグッズ（ネームカード、かかと用反射シール）の無料配布をします。（利用には「SOSおかえりネットワーク」の事前登録が必要です。）

### 消費生活センター

問：和泉市消費生活センター（和泉市役所内） ☎ 47-1331

（市内にお住まいの）消費者からの商品やサービスに関する契約トラブルのご相談を、専門の消費者生活相談員が公平な立場で助言や情報提供等を行っています。相談は無料です。一人で悩まずご相談ください。

### 日常生活自立支援事業

問：和泉市社会福祉協議会（幸事務所） ☎ 45-3150

認知症等で判断能力が不十分な方が、地域で安心して暮らすために、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理、通帳・証書類などの預かりを契約に基づいてお手伝いするサービスです。所得に応じて利用料が必要です。

### 成年後見制度

問：和泉市福祉部高齢介護室  
問：各地域包括支援センター

認知症等で判断能力が不十分な方の財産や権利を保護し、身の回りに配慮しながら、生活を支援することを目的とした制度です。後見人等が本人に代わって契約などの法律行為をできるようにしたり、取り消したりすることができ、法定後見と任意後見の2種類の手続きがあります。

## 生活支援・高齢者の福祉サービス

### 介護・介護予防サービス

問：和泉市福祉部高齢介護室  
問：各地域包括支援センター

- ・通所サービス、訪問サービス、施設サービス、福祉用具貸与などがあります。利用するには、介護保険の認定申請を行う必要があります。
- ・緊急通報装置の貸与・紙おむつ給付・訪問理美容サービス・介護予防住まい改修などがあります。

### 介護予防・認知症予防に関する教室

問：和泉市福祉部高齢介護室  
問：各地域包括支援センター

和泉市にお住まいの65歳以上の高齢者を対象に介護予防・認知症予防を目的として、体操や脳トレを盛り込んだ教室を開催しております。利用にはお申し込みが必要です。また、地域の集まりの場で高齢者向けの体操（いきいき体操）も行われています。

## あなたの町の 地域包括支援センター



市から委託を受けた公的な相談機関です。保健や福祉の専門職が、高齢者や家族の立場に立って相談を受け、介護保険・福祉・健康などの必要なサービスが受けられるよう支援します。

### 和泉市社会福祉協議会 地域包括支援センター

住 所：幸二丁目5番16号

電 話：0725-40-5377

（池上・幸・信太・鶴山台南・鶴山台北校区）

※伯太町四丁目は和泉市社会福祉協議会  
地域包括支援センターになります。

### 光明荘 地域包括支援センター

住 所：伏屋町三丁目8番1号

電 話：0725-56-1886

（北池田・いびぎ野・北松尾・緑ヶ丘校区）

※寺田町は光明荘地域包括  
支援センターになります。

### ピオラ和泉 地域包括支援センター

住 所：和気町三丁目4番24号

電 話：0725-46-0463

（国府・和気・芦部・黒鳥・伯太校区）

### 貴生会 地域包括支援センター

住 所：納花町330番地の1

電 話：0725-58-7002

（光明台南・光明台北・南松尾はつが野・  
横山・南横山・青葉はつが野・南池田校区）

### ●認知症機能強化型 地域包括支援センター

Tel: 0725-56-2099

市から委託を受けて、認知症になっても  
住み慣れた地域で自分らしく暮らし続け  
ることができるように、認知症に対する  
支援の充実・強化を図る機関です。

### ●和泉市福祉部

高齢介護室 高齢支援担当

Tel: 0725-99-8132

✉: sien@city.osaka-izumi.lg.jp